

和歌山の安全



偽造書類を使用する詐欺事件が発生

11月9日以降、県内で金融機関のロゴマークが印刷された偽造書類を使って被害者をだまそうとする特殊詐欺事件が発生しています。犯人は、偽物の身分証や書類を用意して被害者の家までやってきますので、十分ご注意ください。

△△銀行です。
市役所から連絡があり、還付金を振り込みました。

この書類に署名をお願いします。

手続きのために**キャッシュカード**を確認させてください。

受領書

〇〇様

.....

△△銀行

偽物



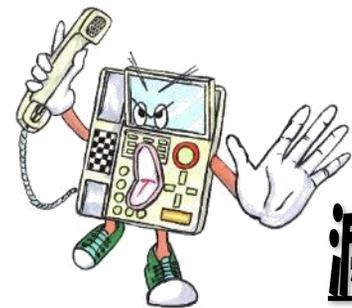
あれ？
このカードは古いですね。
すぐに新しいものを作り直すのでハサミを入れますね。

古いカードは持って帰ります。

詐欺です！



渡すな！キャッシュカード 教えるな！暗証番号



注意！

キャッシュカードは完全に切断しなければ使える可能性があります！
金融機関職員がご自宅でキャッシュカードを預かったり、暗証番号を聞くことはありません！

「還付金がある」「キャッシュカードが古い」などという電話があれば、すぐに警察へ通報してください。

詐欺予防に防犯電話を！防犯電話については、全国防犯協会連合会のホームページをご覧ください。

Check

優良防犯電話 検索

令和2年11月12日
奈良県警察本部
生活安全企画課
(犯罪抑止対策室)